

山行報告書

作成:2013年8月4日

愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	宝永山	目的[方法]	
期間	2013年7月14日(日)	形態	前夜泊
参加人数	1人		

行動記録:

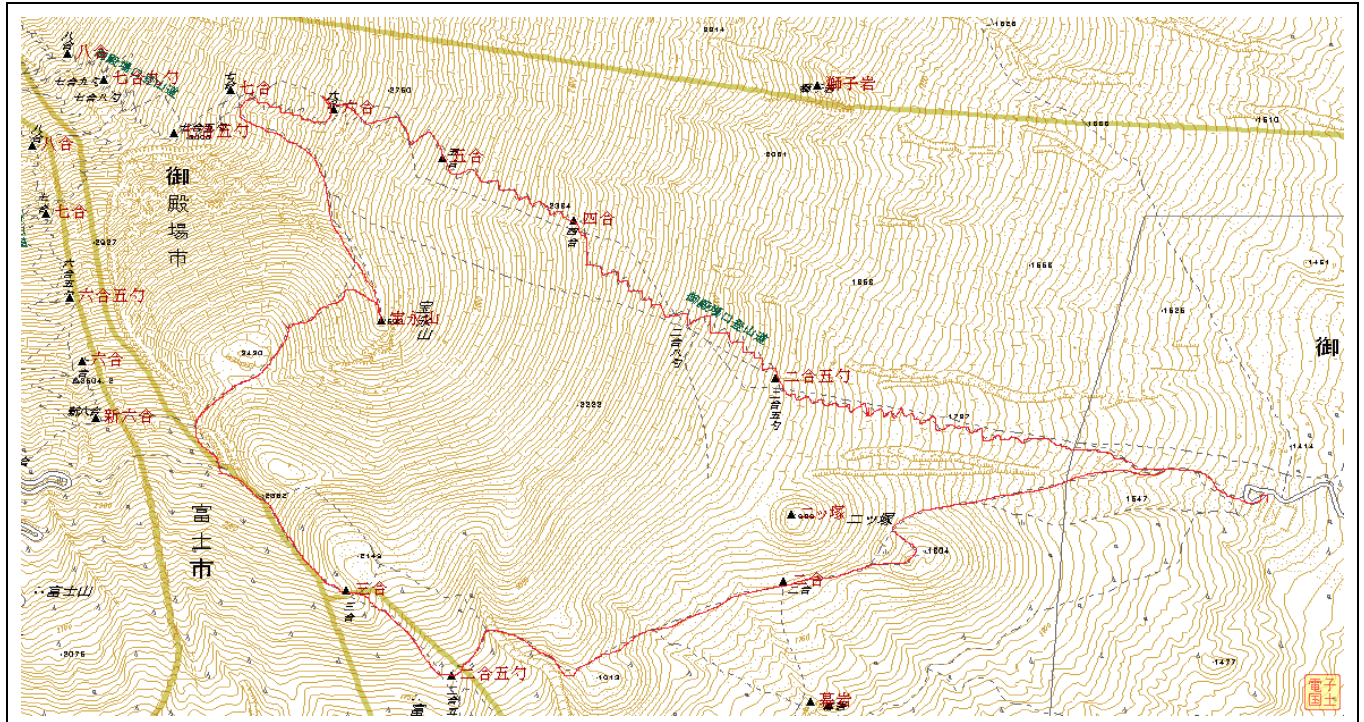
◇7/13(土)

自宅(1810) ==0:08==GS(1818.1825) =0:17=岡崎IC (1842)=0:53=掛川PA(1935.1945)=0:40=新富士IC(2025)=0:43=御殿場口(2108)

◇7/14(日)

御殿場口(0330,0430) -04:10-宝永山(0840.0845) -3:18-二つ塚(1118.1125) -0:35-御殿場口(1200.1230) =1:00=新富士IC(1330)=0:14=清水PA(1344.1425) =1.23=音羽蒲郡IC(1553)=0:35=自宅(1618)

概念図:



日誌:

富士宮口へのシャトルバスが出るPがいっぱいなので、御殿場口に向かう、普段ガラガラの約 500 台の御殿場口駐車場が八九割埋まっている。

車で仮眠をとる四時に御殿場ルートに登り始める、六合目から七合目まで小雨が降る。

普段登山をしていないような格好の人が目立つ。

七合目に着く前に有る分岐を左に曲がり宝永山に向かう。

宝永山に向かう稜線に出ると風が強くなる。

宝永山山頂に着く、富士山山頂は雲がかぶっているが、八合目からは晴れていてよく展望が見える。

第一火口分岐から人がいなくなる、途中から樹林帯を通り二つ塚の下塚で富士山を背後に昼飯を食べる、この辺にまで来ると軽装のハイカーが増えてくる。

12時に駐車場に到着、この時間でもまだ七八割埋まっている、観光で来る一般客も多いようだ例年では見ない光景だ。

参加者名	
------	--